

☆令和2年度 通学路安全推進協議会対策箇所

県道の対策は県の道路管理者が、市道の対策は市の道路管理者が行っています。

洲本市立広石小学校 校区

No.	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容		
				道路管理者	公安委員会	学校 教育委員会 住宅供給公社
1	主要地方道大谷鮎原神代線（66号線）	洲本市五色町広石北 五色中学校前交差点	交通量が多く信号がない。見通しも悪い。			横断旗設置。
2	主要地方道大谷鮎原神代線（66号線）	洲本市五色町広石下898付近（幸田橋～札の辻）	交通量が多く、道路の路側帯が狭く歩行者にとって危険。			注意喚起
3	主要地方道大谷鮎原神代線（66号線）	洲本市五色町広石下787付近（札の辻～郵便局付近）	道幅が狭く、カーブが連続しており見通しも悪く、歩行者にとって危険。	グリーンベルトを設置。		
4	小学校～若葉台団地	洲本市五色町広石中123付近（遠田橋付近交差点）	自動車の速度が出やすい直線下り道路であり、道路を横断する児童にとって危険。	注意喚起の看板設置。		
5	県道倭文五色線（470号線）	洲本市五色町広石中235-2付近（県営五色広石中団地前交差点）	大変見通しの悪い交差点であり危険。カーブミラーが設置されているが、見にくい角度のものがあり更なる改善が必要。	カーブミラー調整。	「止まれ」標識設置。	県営住宅の木の枝伐採